

レポート通信

創刊号
70.4.22
II 部 文学部
安保研究会

752番教室

6:00より

骨にじまいろ。
学友諸君

4・28斗争はこうした日帝の野望を行な
った。その基本戦略の反革命強化
する。日帝の基本戦略は、新左翼公認展
開計画で明確化された。それは(1)商
度主義成長と持続し、(2)資源、市場獲得
の際に積極的に対外侵略をする。(3)地占領
の強化、(4)合理化の徹底化である。(5)農業の切り
込みことである。この基本戦略は、
日帝の对外侵略の為の本線基地化の
にもとづき、国内の帝主主義的再編を行なうもの
である。70年沖縄返還して
いの際、昨年の佐トリニフソン公認は、
その路線の表現であつた。72年沖縄返還して
は、日帝の对外侵略の為の本線基地化の
目的的に行なわれたものである。

日帝は自らの使命の為に露骨に都
便略反革命の性格を露わしてきた。この
事実は、朝鮮人民民主共和国、中華
人民民主共和国は「日本軍によるの
復活」を糾撻した。日共の島木勝治は
復活してしまつた。彼等は自分達が半獄に入らなか
と言つた。彼等は自分達が半獄に入らなか
い限り日帝は復活しないと考えてゐる。
だ。そして牢獄の中では輝ける必死の
伝説を叫ぶのだ。人民都圧と侵略を極
め見ながら、

日帝は既に述べた様に、対外侵略の本
格化をすめている。ASPCAを中軸
とし、東南アジア、朝鮮、台湾への軍事進出
をすめ、既に資本投下の舉はる
メリカを攻撃する。そして、インド
のところに東南アジアに登場してい
る。日帝は軍隊は、三次防、四次防の強
化、国内都圧の為の治安行動の練習強化
をして、沖縄への進出をして、反民族主義
の旗のもとで侵略、「折圧」として收奪する
ものとして原子力潜水艦の保有へ
の野望とし、その性格を増々露

立との討論があるう人の皮をひいた
殺人鬼の仲間にならぬ。人間といふ美し
い名に生きる。どちらかを選ばざ
です。今は「猶子の時代」から
次第の時代に従つて、抗争の抗況
つまり日帝の支配の完成した時見るのは星
すきる。その前に耳をつみ取つて行
くねばならないのだ。

昨年6月にハリーストに突入して以来
月大學生局の分科集会にての全學集会
を断固撃滅しなし、械動隊等に対する
大學院での徹底抗戦をとどめた。

4・28斗争に同参つての抗戦を終え、
日帝打仆の戦いとすゝめて行なはばなら
ない。

学友諸君、

昨年6月にハリーストに突入して以来
月大學生局の分科集会にての全學集会
を断固撃滅しなし、械動隊等に対する
大學院での徹底抗戦をとどめた。

4・28斗争に同参つての抗戦を終え、
日帝打仆の戦いとすゝめて行なはばなら
ない。

文部省の学友諸君、

保護と共に、斗争あつて、4・28政治討論集会
に結果せよ。

金二部の学友諸君、
とりわけ文学部の学友諸君
マスコミは「70年斗争は終た」と宣伝
している。金兵斗は崩壊し、各新左翼の諸位
党派は昨年の斗争で敗北した、といつの
か認等の認識なのだ。日本帝主は、戦略的反革命強化
に狂奔しつゝ、その基本戦略の反革命強化
する。日帝の基本戦略は、新左翼公認展
開計画で明確化された。それは(1)商
度主義成長と持続し、(2)資源、市場獲得
の際に積極的に対外侵略をする。(3)地占領
の強化、(4)合理化の徹底化である。(5)農業の切り
込みことである。この基本戦略は、
日帝の对外侵略の為の本線基地化の
にもとづき、国内の帝主主義的再編を行なうもの
である。70年沖縄返還して
いの際、昨年の佐トリニフソン公認は、
その路線の表現であつた。72年沖縄返還して
は、日帝の对外侵略の為の本線基地化の
目的的に行なわれたものである。

日帝は自らの使命の為に露骨に都

便略反革命の性格を露わしてきた。この

事実は、朝鮮人民民主共和国、中華

人民民主共和国は「日本軍によるの
復活」を糾撻した。日共の島木勝治は
復活してしまつた。彼等は自分達が半獄に入らなか
と言つた。彼等は自分達が半獄に入らなか
い限り日帝は復活しないと考えてゐる。
だ。そして牢獄の中では輝ける必死の
伝説を叫ぶのだ。人民都圧と侵略を極
め見ながら、

日帝は既に述べた様に、対外侵略の本
格化をすめている。ASPCAを中軸

とし、東南アジア、朝鮮、台湾への軍事進出
をすめ、既に資本投下の舉はる
メリカを攻撃する。そして、印度

のところに東南アジアに登場してい
る。日帝は軍隊は、三次防、四次防の強
化、国内都圧の為の治安行動の練習強化
をして、沖縄への進出をして、反民族主義
の旗のもとで侵略、「折圧」として收奪する
ものとして原子力潜水艦の保有へ
の野望とし、その性格を増々露

立との討論があるう人の皮をひいた
殺人鬼の仲間にならぬ。人間といふ美し
い名に生きる。どちらかを選ばざ
です。今は「猶子の時代」から
次第の時代に従つて、抗争の抗況
つまり日帝の支配の完成した時見るのは星
すきる。その前に耳をつみ取つて行
くねばならないのだ。

学友諸君、

昨年6月にハリーストに突入して以来
月大學生局の分科集会にての全學集会
を断固撃滅しなし、械動隊等に対する
大學院での徹底抗戦をとどめた。

4・28斗争に同参つての抗戦を終え、
日帝打仆の戦いとすゝめて行なはばなら
ない。

文部省の学友諸君、

保護と共に、斗争あつて、4・28政治討論集会
に結果せよ。

一日帝の对外侵略

前線基地化阻止！

二日家权力の暴力装置を解体せよ！

三安保粉碎、日米共同声明粉碎！

四米軍政打仆！

五日帝は既に述べた様に、対外侵略の本
格化をすめている。ASPCAを中軸

とし、東南アジア、朝鮮、台湾への軍事進出
をすめ、既に資本投下の舉はる
メリカを攻撃する。そして、印度

のところに東南アジアに登場してい
る。日帝は軍隊は、三次防、四次防の強
化、国内都圧の為の治安行動の練習強化
をして、沖縄への進出をして、反民族主義
の旗のもとで侵略、「折圧」として收奪する
ものとして原子力潜水艦の保有へ
の野望とし、その性格を増々露

立との討論があるう人の皮をひいた
殺人鬼の仲間にならぬ。人間といふ美し
い名に生きる。どちらかを選ばざ
です。今は「猶子の時代」から
次第の時代に従つて、抗争の抗況
つまり日帝の支配の完成した時見るのは星
すきる。その前に耳をつみ取つて行
くねばならないのだ。

学友諸君、

昨年6月にハリーストに突入して以来
月大學生局の分科集会にての全學集会
を断固撃滅しなし、械動隊等に対する
大學院での徹底抗戦をとどめた。

4・28斗争に同参つての抗戦を終え、
日帝打仆の戦いとすゝめて行なはばなら
ない。

文部省の学友諸君、

保護と共に、斗争あつて、4・28政治討論集会
に結果せよ。

金二部の学友諸君、
とりわけ文学部の学友諸君
マスコミは「70年斗争は終た」と宣伝
している。金兵斗は崩壊し、各新左翼の諸位
党派は昨年の斗争で敗北した、といつの
か認等の認識なのだ。日本帝主は、戦略的反革命強化
に狂奔しつゝ、その基本戦略の反革命強化
する。日帝の基本戦略は、新左翼公認展
開計画で明確化された。それは(1)商
度主義成長と持続し、(2)資源、市場獲得
の際に積極的に対外侵略をする。(3)地占領
の強化、(4)合理化の徹底化である。(5)農業の切り
込みことである。この基本戦略は、
日帝の对外侵略の為の本線基地化の
にもとづき、国内の帝主主義的再編を行なうもの
である。70年沖縄返還して
いの際、昨年の佐トリニフソン公認は、
その路線の表現であつた。72年沖縄返還して
は、日帝の对外侵略の為の本線基地化の
目的的に行なわれたものである。

日帝は自らの使命の為に露骨に都

便略反革命の性格を露わしてきた。この

事実は、朝鮮人民民主共和国、中華

人民民主共和国は「日本軍によるの
復活」を糾撻した。日共の島木勝治は
復活してしまつた。彼等は自分達が半獄に入らなか
と言つた。彼等は自分達が半獄に入らなか
い限り日帝は復活しないと考えてゐる。
だ。そして牢獄の中では輝ける必死の
伝説を叫ぶのだ。人民都圧と侵略を極
め見ながら、

日帝は既に述べた様に、対外侵略の本
格化をすめている。ASPCAを中軸

とし、東南アジア、朝鮮、台湾への軍事進出
をすめ、既に資本投下の舉はる
メリカを攻撃する。そして、印度

のところに東南アジアに登場してい
る。日帝は軍隊は、三次防、四次防の強
化、国内都圧の為の治安行動の練習強化
をして、沖縄への進出をして、反民族主義
の旗のもとで侵略、「折圧」として收奪する
ものとして原子力潜水艦の保有へ
の野望とし、その性格を増々露

立との討論があるう人の皮をひいた
殺人鬼の仲間にならぬ。人間といふ美し
い名に生きる。どちらかを選ばざ
です。今は「猶子の時代」から
次第の時代に従つて、抗争の抗況
つまり日帝の支配の完成した時見るのは星
すきる。その前に耳をつみ取つて行
くねばならないのだ。

学友諸君、

昨年6月にハリーストに突入して以来
月大學生局の分科集会にての全學集会
を断固撃滅しなし、械動隊等に対する
大學院での徹底抗戦をとどめた。

4・28斗争に同参つての抗戦を終え、
日帝打仆の戦いとすゝめて行なはばなら
ない。

文部省の学友諸君、

保護と共に、斗争あつて、4・28政治討論集会
に結果せよ。

4.28 安保沖縄討論集会
安保斗争
(5時半、於明治公園)